



しらすを使ったトーストなど、手軽にできる4品を作りました。

カレードで英語の読み聞かせ エドのおはなしタイム

8月24日(金)、学びの杜ののいち カレードで国際交流員のエドワードによるおはなしタイムが実施されました。初めての試みとなったこのイベントでは、英語と日本語で交互に「はらぺこあおむし」など絵本の読み聞かせを行ったほか、みんなで歌を歌ったり、動物の鳴き声を当てるクイズを実施。親子を中心とした約30人の参加者は、楽しみながら英語を学びました。あっという間に終了の時間となり、参加者からは次の開催を希望する声が多く上がっていました。



夏休みのすてきな思い出の1コマになりそうですね。

起業への一歩をバックアップ！ 創業塾

9月11日(火)から学びの杜ののいち カレードで創業塾が始まり、19人の受講生が集まりました。講義では経営、財務のスキルや事業計画書の重要性、SNSを活用した情報発信など、創業のためのテクニックを学んだほか、実際に創業を果たした創業塾卒業生などの事例を紹介。グループワークでは自身の強みや弱みといった現状を分析し、受講生同士で話し合いました。同じ創業の夢を持つ仲間との交流を通じて、受講生は創業への思いを新たにしました。

食は健康の源

金沢学院大学との食の連携事業

保健センターで9月11日(火)、市の食育事業で中心的な役割を担う食生活改善推進員を対象とした研修会が開かれました。この事業では市と金沢学院大学が連携し、市民への食育事業へつなげることを目的に8月から全4回の研修を実施。最終回となる第4回では講義のほか、手軽にできる朝食メニューの調理実習を行いました。参加した推進員は「研修を通じてこれまで学んだことの確認に加え、新たな知識も得られた。これを多くの人に伝えたい」と意気込みを新たにしました。



バオの中で過ごす充実した30分間となりました。

君も未来のアニメ監督だ

アニメーションづくりワークショップ

情報交流館カメラアで8月21日(火)、金城大学短期大学部の新井先生を講師に迎え、パソコンを使ったパラパラまんが作りワークショップがありました。今年で7回目の開催となったこの催しは、毎度大人気。抽選で選ばれた17人の小学生は、海の生き物やのっぺいなど思い思いの絵を描き、パソコンの画面で動かして楽しみました。普段からまんがを描くことがあるという女の子は「自分の描いた絵が繋がっていくのが面白いです」とパラパラまんがの魅力を語りました。



全5回で、経営・財務・人材育成・販路開拓について学びます。

まちの話題 Focus

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎ 227-6056

小さな体から溢れる気迫

第22回市小学生すもう大会

9月1日(土)、市相撲場で小学生すもう大会が開催され、173人の小さな力士たちが熱戦を繰り広げました。

4年生女子の部に参加した、野々市小学校の中村さんは「土俵に上がると緊張する。勝てると思ったけど、負けて悔しい。来年も挑戦する」とリベンジを誓いました。

また、初の試みとして、市と包括連携協定を結ぶ金沢学院大学の相撲部とOBが運営をサポート。模擬試合では迫力満点の一番を披露しました。審判を務めたOBの槻さんは、なんとこの大会で優勝したことがきっかけで相撲の道に進んだとのこと。「思い出深い大会に協力することができて嬉しい。今後も相撲を通して地元に貢献したい」と力強く語ってくれました。



子どもたちの真剣勝負を多くの観客が見守りました。

大会結果 ※敬称略、()内は小学校名

	1年生		2年生		3年生	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子
優勝	関 紗菜 (御園)	勝田 光也 (富陽)	村 姫花 (館野)	沖野 匠吾 (館野)	皆田 果凜 (富陽)	中野 颯 (野々市)

	4年生		5年生		6年生	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子
優勝	加茂野 優亜 (御園)	北野 永桐 (御園)	荒川 綾子 (御園)	山本 悠誠 (野々市)	西 結穂 (菅原)	村 一刀斎 (館野)



彩り鮮やかな野菜が並びます。来年も来てくださいね。

夏はマルシェで楽しもう

TOMICHE (トミシェ)

8月26日(日)、富奥防災コミュニティセンターで食の魅力を発信するイベント『TOMICHE』が開催されました。晴天に恵まれたこの日は、たくさんの家族連れが会場を訪れ、野々市産の豊かな食に舌鼓を打ちました。トートバッグデザインや水鉄砲合戦、体験茶会にブルーベリー収穫&ジャム作り体験など大人も子どもも楽しめる多くの企画が用意され、笑顔のあふれる一日となりました。トマト餡をヤーコン生地で作ったユニークな鯛焼きも登場。興味津々に味わう人の表情が印象的でした。

音楽と読み聞かせの融合 絵本ライブ

9月9日(日)、学びの杜ののいち カレードと郷土資料館で絵本ライブが開催されました。ライブではプロのナレーターとギター&キーボード奏者によるユニット「cosmic flare」が、楽器の演奏を交えて押越の民話「由兵衛と石の神様」の紙芝居やささまざまな絵本の読み聞かせを実施。より作品の世界に入り込めるよう、楽曲は作品に合わせてオリジナルで作られたものが流れ、子どもから大人まで200人近い参加者は臨場感あふれる物語の世界を味わいました。



歌やマラカスをを使って、みんなが参加するライブになりました。